

研究テーマ（タイトル）：教育相談におけるWISC-IV知能検査の活用について ～多動性・衝動性のある児童・生徒の教育相談～

所属 保育科 氏名 松田昭憲

研究の概要

WISC-IV知能検査は、力の偏り等を分析できるため、様々な「困り感」を抱えている児童・生徒への実態把握に活用されている。しかし、その児童・生徒個人の分析であるため、個別の支援が中心となる。ところが、学校では一斉指導が中心であり、集団の中での具体的な支援が必要とされる。

そこで、検査結果から児童・生徒の特性や傾向を分析し、それらが関わる一斉指導の場面での「困り感」を明確にする。そこから導き出された支援策を担当や保護者に提案・協議し、有効な具体的支援を検討することで、児童・生徒の学校や家庭での「困り感」の軽減・解消に貢献したい。

発表論文

1. 教育相談におけるWISC-IV知能検査の活用について～多動性・衝動性のある児童の教育相談～ 宮崎学園短期大学研究紀要15号（2023年3月）
2. 落ち着きのない児童の、WISC-IV知能検査による分析～学校で有効な具体的支援の検討～ 宮崎学園短期大学研究紀要14号（2022年3月）



WISC-IV 合成得点

検査結果	記述分類
全検査IQ (FSIQ)	平均・平均
言語理解指標 (VCI)	平均の上 - 高い
知覚推理指標 (PRI)	平均の下 - 平均
ワーキングメモリー指標 (WMI)	平均・平均
処理速度指標 (PSI)	平均の下・平均

WISC-IV合成得点プロフィール

